

令和5年7月吉日

保護者の皆様

豊見城市立 とよみ小学校
校長 赤 嶺 智 郎
(公印省略)



夏休みを有意義に過ごさせるために

熱中症対策を十分に行い、夏休みを有意義に過ごさせるために、以下のことに気をつけさせながら安全に過ごしていただきたいと思っております。ご家庭でも確認を宜しくお願い致します。

1 夏休みの計画にあたって

- ①めあてを持ち、ねばり強く実行できるような計画を立てさせましょう。
- ②計画したことは必ず実行できるように、お子さんを激励し、環境を整備しましょう。

2 学習について

- ①これまでの学習で理解が不十分なところを復習させ、2学期に備えさせましょう。
- ②朝夕の涼しい時間に学習時間を設定しましょう。
- ③例年、多数のコンクールがありますが、無理のない範囲で取り組ませましょう。
- ④夏休みの長い休みの機会に読書をすすめましょう(親子読書にも取り組みましょう)。

3 生活・健康について

- ①計画表をつくり、規則正しい生活が出来るように家族で話し合しましょう。
- ②休み中も『早寝・早起き・朝ごはん』を心がけましょう。
- ③家庭内での決まったお手伝い(仕事)を与え、家族の一員としての責任を持たせましょう。
- ④テレビやゲーム等は時間にけじめをつけてさせましょう。
- ⑤適宜、体を動かすように心がけましょう。
- ⑥児童の目・耳・鼻・むし歯等の病気の治療をさせましょう。
(学校では、集団検診のため、診断が不十分な場合があります。ご了承ください。)
- ⑦外出する際は行き先、目的、同伴者、帰宅時刻を保護者に伝えるようにさせましょう。
- ⑧大型店舗やゲームセンター、映画館等には、大人と一緒に出かけましょう。
また、保護者同伴以外の外泊はさせないようにしましょう。
(夕方6時までには、帰宅させましょう。)

沖縄県青少年保護条例 (一部抜粋)

- ① 保護者は、正当な理由がある場合のほか、深夜に青少年のみで外出させない。
- ② 深夜に青少年を連れ出したりしてはいけない。
- ③ 深夜に外出している青少年に対しては、その保護及び善導に努めなければならない。
- ④ 深夜に営業を営む者および従業員は、敷地内にいる青少年に対し、帰宅を促すように努めなければならない。
- ⑤ 青少年を深夜に興行場などへ立ち入らせてはいけない。(保護者同伴でも不可)
[興行場とは、映画館、ボーリング場、カラオケ、居酒屋、ゲームセンター、など]

2学期の開始は、**8月26日(月)**からです！
1～3年生は、4校時までの授業。給食・清掃もあります。
4～6年生は、クラブ活動があり、15:50下校となります。



裏面に続きます。

夏休みを安全に過ごさせるために

1 水難事故防止について

海水浴・釣り等について

- ① 友達同士だけで海や河川等へ泳ぎに行かせないようにしましょう。
(必ず保護者や大人と一緒にいくこと)
- ② 遊泳禁止区域で泳がせないようにしましょう。
- ③ 気象情報には注意し、波浪注意報等発表時には泳がせない、近づかせない。
- ④ 魚釣り等は友達同士で行かせない。(立ち入り禁止区域や危険な場所へは行かない)
- ⑤ 出かける際は、保護者に行き先を伝え、一人で行動させないようにしましょう。

2 交通安全について

(1) 交通規則の周知徹底について

- ① 交通ルールを守らせましょう。(信号無視をしない・させない指導、横断歩道を渡る)
- ② 交通事故に巻き込まれないように、道路を横断する際の左右の安全確認を確実にさせましょう。

(2) 自転車の乗り方について

- ① 乗車する自転車の安全点検を行い、ヘルメットを着用させましょう。
- ② 交通規則に従った安全な自転車の運転をさせましょう。

3 熱中症予防について

- ① スポーツや野外活動などの活動中は、こまめに水分補給を心がけさせましょう。
- ② 屋外では、通気性のよい帽子等を着用し活動するようにさせましょう。
- ③ 屋内では、常に風通しをよくし換気に気をつけさせましょう。

4 運動部活動(スポーツ少年団含む)中の事故防止について

- ① 練習前の時間帯については子どもたちだけの状況をつくらないようにしましょう。
- ② 練習後も速やかに帰宅するように指導しましょう。

5 自然災害等について

- ① 台風接近時には常に情報等に気をつけ、暴風警報発表時には外出させないようにしましょう。
- ② 大雨注意報発表時には、河川等で遊泳したり近づかないようにさせましょう。
- ③ 地震発生時には、近くのテーブル等の下へ避難し、その後安全な場所へ避難させましょう。
- ④ 津波発生時には、近くの建物の屋上や高台等、安全な場所へ避難するように指導しましょう。
- ⑤ 落雷や竜巻注意情報に注意し、その際は外出を控えさせましょう。

6 不審者関連について

- ① 外出の際には、どこへ、誰と、帰宅時刻を確認するようにしましょう。(徹底してください)
- ② 「いかのおすし」をことあるごとに確認し、不審者関連の事件・事故防止に努めましょう。

イカ…知らない人についてイカない
の……知らない人の車にのらない
お……危ないときは、おおきな声でさけぶ(助けを求める)
す……危ないときは、すぐになげる
し……危ないときは、大人の人にしらせる



7 子供たちの見守りについて

- ① 子ども達は少しずつ成長し、自立していきます。温かい目で、そして時には厳しい目で見守りましょう。
- ② お金やゲーム機等の貸し借り、買い与えた覚えのない品物があったら、お子さんに確認をしましょう。
- ③ 夏休み明けには、児童の気持ちが落ち込む場合があります。その場合は、児童に寄り添ってお話を聞いてあげるようにしましょう。